

正 誤 表

下記の部分に誤りがありましたので訂正させていただきます。
ご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。

2007 春 システム管理 予想問題集

No	訂正箇所	誤	正
1	P.341 問 4-5 解答・解説	障害が発生した場合に重要なことは、いかに早く立ち上げて、業務を継続させるかである。したがって、障害箇所を特定し、それを取り除くための障害の切分けを行う。障害の原因究明は必ず行う必要があるが、そのために長い時間、業務を中断させたのでは、本末転倒である。必要最低限の情報収集と障害切分けを速やかに行い、まずは、業務の再開に全力を注ぐ必要がある。	障害が発生した場合に重要なことは、原因を究明して、それに対する処置を行った後、素早く立ち上げて業務を継続させることである。したがって、障害箇所を特定し、それを取り除くための障害の切分けを行う。障害の原因が特定できないとしても、将来に備えて原因追求の努力は継続する必要がある。
2	P.341 問 4-5 解答・解説 イとウ	イ:適切ではない。原因は収集した障害情報をもとに、... ウ:適切である。原因を容易に特定できない場合は、まずは再立上げを行うべきである。このように、まずはシステムの復旧に先立って...	イ:適切ではない。原因はまだ特定できていないので、収集した障害情報をもとに、... ウ:適切である。原因を容易に特定できないとしても、まずはシステムの復旧に先立って...